

2019年12月26日

日興アイ・アール株式会社

2019年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング調査の表彰企業を発表

日興アイ・アール株式会社(以下「日興アイ・アール」)は、「分かりやすさ」「使いやすさ」「情報の多さ」の3つの視点で設定した客観的な評価項目に基づき、全上場企業3,807社のホームページについて調査を行い、「2019年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」調査の表彰企業を発表いたしました。

このホームページ充実度ランキング調査は、全上場企業のホームページにおける情報開示の充実度調査と、企業の情報開示に対する意識醸成の促進を目的としており、2003年度に開始して以来、毎年発表を続けており、今年度で17回目となります。

2019年9月17日付『「2019年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」調査 評価・表彰方法変更に関するお知らせ』(詳細はこちら→http://www.nikkoir.co.jp/news/uploads/nkir_press_2019.pdf)にてご案内のとおり、近年のコーポレートガバナンス・コード、スチュワードシップ・コードの浸透など、上場企業の情報開示におけるHPの充実により一定の伸展が見られることから、従来の当社調査方法を見直し、今年度より評価および表彰方法について変更しております。

なお、変更に伴いまして、今年度より各種順位とポイントの発表ならびに「ホームページ比較診断レポート」のご提供を終了させていただきますが、『表彰企業の発表』、『表彰ロゴのご提供』、『ホームページ改善サービス』、『IR サイト制作支援』に係るサービスは継続させていただきますので、ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

「2019年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」調査の詳細につきましては、日興アイ・アールホームページ <http://www.nikkoir.co.jp/> に掲載いたします。

2019年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング調査結果について

- IR情報の掲載状況については、有価証券報告書 84.7%(昨年度:82.7%)、株主通信 69.2%(昨年度:71.2%)が引き続き高い開示率となっています。
また中期経営説明会等の資料 23.9%(昨年度:17.8%)、決算説明会の動画配信 21.5%(昨年度:17.5%)、決算説明会の質疑応答 12.5%(昨年度:9.9%)等の掲載が昨年比で上昇しています。
- コーポレート・ガバナンス関連の項目への対応状況は、コーポレート・ガバナンス専用ページ 63.2%(昨年度:53.9%)、コーポレート・ガバナンス報告書 58.0%(昨年度:47.4%)が引き続き高く推移しています。
- 英語版サイトにおける情報の充実度については、経営者(社長等)のコメント 52.5%(昨年度:49.5%)、経営者(社長等)の顔写真 50.1%(昨年度:46.8%)となりました。また英語版CSRレポートの掲載 14.2%(昨年度:11.5%)で、英語版アニュアルレポート 21.3%(昨年度:19.6%)同様に掲載が進んでいます。
- 昨年度に引き続き、「日本語版サイトのレスポンシブウェブデザイン対応」が 60.4%(昨年度:48.2%)、「IR 主要項目のレスポンシブウェブデザイン対応」が 58.7%(昨年度:45.1%)となり、一段とマルチデバイスへの対応が進みました。

全上場企業ホームページ充実度ランキング調査実施概要

(1) コンセプト

企業ホームページについて、株主、投資家、消費者、取引企業、就職希望者など、企業のステークホルダーが情報を取得し、状況を把握するための要素をどの程度備えているか調査いたしました。

(2) 対象企業

1次評価:全上場企業 3,807社

(2019年7月1日時点での上場企業とREIT・インフラ投資法人。但し、2019年10月1日時点で上場廃止となった企業および東証外国株市場上場企業を除く)

2次評価:1次評価上位企業を対象に1,085社

(3) 調査対象

対象企業のコーポレートサイト(商用サイトを除く)

(4) 調査期間

2019年6月～2019年9月

(上記期間内でのリニューアル・内容更新が行われた場合、リニューアル・内容更新前の状態で評価している場合があります。)

(5) 評価項目

「分かりやすさ」、「使いやすさ」、「情報の多さ」の3つの視点ごとに選定した評価項目(1次評価:51項目、2次評価:1次評価項目を含む163項目)とし、レイアウト・デザイン・文体等の主観的内容は評価の対象外としました。

今後も、環境の変化を踏まえ、適宜評価項目の見直しを行ってまいります。

(6) 評価方法

1次評価、2次評価の各評価に応じて、対象企業のホームページについて各評価項目の有無を調査し、3つの視点ごとに偏差値を算出、その平均を総合ポイントとして評価を実施いたします。

(7) 表彰方法

2次評価対象企業から、総合、業種別、新興市場の3つのカテゴリで上位企業を表彰させていただきます。

《総合表彰》

総合上位企業 462社

(内 最優秀:173社、優秀:126社、優良:163社)

《業種別表彰》

業種別の上位企業最大 5社

(内 最優秀:1社、優秀:4社)

《新興市場表彰》

新興市場別の上位企業最大 100社

(内 最優秀:20社、優秀:30社、優良:50社)

最優秀サイト（銘柄コード順に掲載）

総合表彰 最優秀サイト(173社)

企業名	企業名
(1605)国際石油開発帝石	(4523)エーザイ
(1803)清水建設	(4543)テルモ
(1925)大和ハウス工業	(4661)オリエンタルランド
(2163)アルトナー	(4674)クレスコ
(2178)トライステージ	(4689)ヤフー(現:Zホールディングス)
(2198)アイ・ケイ・ケイ	(4751)サイバーエージェント
(2216)カンロ	(4901)富士フイルムホールディングス
(2269)明治ホールディングス	(4902)コニカミノルタ
(2398)ツクイ	(4911)資生堂
(2471)エスプール	(4912)ライオン
(2501)サッポロホールディングス	(5020)JXTGホールディングス
(2502)アサヒグループホールディングス	(5021)コスモエネルギーホールディングス
(2503)キリンホールディングス	(5202)日本板硝子
(2533)オエノンホールディングス	(5401)日本製鉄
(2587)サントリー食品インターナショナル	(5713)住友金属鉱山
(2590)ダイドーグループホールディングス	(5741)UACJ
(2607)不二製油グループ本社	(5801)古河電気工業
(2767)フィールズ	(5943)ノーリツ
(2768)双日	(5970)ジーテクト
(2802)味の素	(6098)リクルートホールディングス
(3003)ヒューリック	(6113)アマダホールディングス
(3099)三越伊勢丹ホールディングス	(6143)ソディック
(3137)ファンデリー	(6268)ナブテスコ
(3167)TOKAIホールディングス	(6301)小松製作所
(3227)MCUBS MidCity投資法人	(6361)荏原製作所
(3231)野村不動産ホールディングス	(6370)栗田工業
(3234)森ヒルズリート投資法人	(6383)ダイフク
(3289)東急不動産ホールディングス	(6448)ブラザー工業
(3401)帝人	(6460)セガサミーホールディングス
(3402)東レ	(6479)ミネベアミツミ
(3405)クラレ	(6501)日立製作所
(3626)TIS	(6502)東芝
(3673)ブロードリーフ	(6504)富士電機
(3738)ティーガイア	(6592)マブチモーター
(3843)フリービット	(6594)日本電産
(4004)昭和電工	(6645)オムロン
(4005)住友化学	(6701)日本電気
(4021)日産化学	(6703)沖電気工業
(4043)トクヤマ	(6758)ソニー
(4151)協和発酵キリン(現:協和キリン)	(6762)TDK
(4182)三菱瓦斯化学	(6809)TOA
(4183)三井化学	(6841)横河電機
(4188)三菱ケミカルホールディングス	(6849)日本光電工業
(4204)積水化学工業	(6857)アドバンテスト
(4208)宇部興産	(6859)エスベック
(4293)セブテーニ・ホールディングス	(6920)レーザーテック
(4503)アステラス製薬	(6971)京セラ
(4506)大日本住友製薬	(6976)太陽誘電
(4516)日本新薬	(7011)三菱重工業
(4519)中外製薬	(7211)三菱自動車工業

総合表彰 最優秀サイト(173社)

企業名	企業名
(7222)日産車体	(8439)東京センチュリー
(7238)曙ブレーキ工業	(8508)トラスト
(7270)SUBARU	(8566)リコーリース
(7272)ヤマハ発動機	(8570)イオンフィナンシャルサービス
(7438)コンドーテック	(8572)アコム
(7532)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	(8591)オリックス
(7731)ニコン	(8604)野村ホールディングス
(7732)トプコン	(8630)SOMPOホールディングス
(7733)オリンパス	(8725)MS&ADインシュアランスグループホールディングス
(7751)キヤノン	(8729)ソニーフィナンシャルホールディングス
(7752)リコー	(8750)第一生命ホールディングス
(7762)シチズン時計	(8766)東京海上ホールディングス
(7844)マーベラス	(8795)T&Dホールディングス
(7905)大建工業	(8804)東京建物
(7951)ヤマハ	(8848)レオパレス21
(7966)リンテック	(8923)トーセイ
(8001)伊藤忠商事	(8968)福岡リート投資法人
(8002)丸紅	(9062)日本通運
(8015)豊田通商	(9086)日立物流
(8028)ユニ・ファミリーマートホールディングス(現:ファミリーマート)	(9101)日本郵船
(8031)三井物産	(9202)ANAホールディングス
(8035)東京エレクトロン	(9422)コネクシオ
(8053)住友商事	(9432)日本電信電話
(8056)日本ユニシス	(9433)KDDI
(8058)三菱商事	(9434)ソフトバンク
(8060)キヤノンマーケティングジャパン	(9437)NTTドコモ
(8133)伊藤忠エネクス	(9438)エムティーアイ
(8154)加賀電子	(9513)電源開発
(8165)千趣会	(9531)東京瓦斯
(8251)パルコ	(9613)エス・ティ・ティ・データ
(8252)丸井グループ	(9697)カプコン
(8267)イオン	(9719)SCSK
(8303)新生銀行	(9783)バネッセホールディングス
(8306)三菱UFJフィナンシャル・グループ	(9787)イオンディライト
(8308)りそなホールディングス	(9832)オートバックスセブン
(8316)三井住友フィナンシャルグループ	(9984)ソフトバンクグループ
(8411)みずほフィナンシャルグループ	

業種別表彰 最優秀サイト(34社)

企業名	企業名
(1332)日本水産 [水産・農林業]	(6098)リクルートホールディングス [サービス業]
(1605)国際石油開発帝石 [鉱業]	(6460)セガサミーホールディングス [機械]
(1925)大和ハウス工業 [建設業]	(7272)ヤマハ発動機 [輸送用機器]
(2503)麒麟ホールディングス [食料品]	(7532)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス [小売業]
(3231)野村不動産ホールディングス [不動産業]	(7733)オリンパス [精密機器]
(3234)森ヒルズリート投資法人 [REIT・インフラ投資法人]	(7966)リンテック [その他製品]
(3401)帝人 [繊維製品]	(8001)伊藤忠商事 [卸売業]
(3861)王子ホールディングス [パルプ・紙]	(8411)みずほフィナンシャルグループ [銀行業]
(4519)中外製薬 [医薬品]	(8508)トラスト [その他金融業]
(4901)富士フイルムホールディングス [化学]	(8604)野村ホールディングス [証券・商品先物取引業]
(4902)コニカミノルタ [電気機器]	(8630)SOMPOホールディングス [保険業]
(5020)JXTGホールディングス [石油・石炭製品]	(9086)日立物流 [陸運業]
(5101)横浜ゴム [ゴム製品]	(9101)日本郵船 [海運業]
(5202)日本板硝子 [ガラス・土石製品]	(9202)ANAホールディングス [空運業]
(5401)日本製鉄 [鉄鋼]	(9368)キムラユニティー [倉庫・運輸関連業]
(5741)UACJ [非鉄金属]	(9531)東京瓦斯 [電気・ガス業]
(5970)ジーテクト [金属製品]	(9697)カプコン [情報・通信業]

新興市場表彰 最優秀サイト(20 社)

企業名	企業名
(2121)ミクシィ	(3857)ラック
(2158)FRONTEO	(4293)セプテーニ・ホールディングス
(2178)トリステージ	(6267)ゼネラルパッカー
(2370)メディネット	(6324)ハーモニック・ドライブ・システムズ
(2411)ゲンダイエージェンシー	(6562)ジーニー
(2425)ケアサービス	(6890)フェローテックホールディングス
(3135)マーケットエンタープライズ	(7157)ライフネット生命保険
(3137)ファンデリー	(7177)GMOフィナンシャルホールディングス
(3150)グリムス	(9436)沖縄セルラー電話
(3353)メディカルー光(現:メディカルー光グループ)	(9640)セゾン情報システムズ

- ・業種分類は東証 33 業種と REIT・インフラ投資法人となります。
- ・新興市場は東証マザーズ、JASDAQ、札証アンビシャス、名証セントレックス、福証 Q-Board となります。

この調査は当記載内容を目的として実施しており、投資勧誘を目的としたものではありません。
 また、各企業のホームページは本調査期間以降に変更されている場合があります。
 本調査内容の全ての部分に関する一切の権利は日興アイ・アールに属します。

==== 日興アイ・アール『ホームページ関連サービス』のご案内 =====

1. 『表彰企業の発表』









上位企業を対象に総合、新興市場の最優秀、優秀、優良と業種別の最優秀、優秀の表彰をさせていただきます。

※日興アイ・アールホームページ <http://www.nikkoir.co.jp/> で発表させていただきます。

2. 『表彰ロゴ』の提供について

今回の調査結果における、上位企業を対象に企業ホームページ等に掲載可能な『表彰ロゴ』(英語版も可能)を有償にて提供いたします。

詳細および申込みは、日興アイ・アールホームページ <http://www.nikkoir.co.jp/> をご覧下さい。

表彰項目	表彰基準	表彰ロゴ	
総合表彰 上位企業 462 社	173 社	最優秀サイト(総合表彰)	
	126 社	優秀サイト(総合表彰)	
	163 社	優良サイト(総合表彰)	
業種別表彰 上位企業最大 5 社	1 社	最優秀サイト(業種別表彰)	
	4 社	優秀サイト(業種別表彰)	
新興市場表彰 上位企業最大 100 社	20 社	最優秀サイト(新興市場表彰)	
	30 社	優秀サイト(新興市場表彰)	
	50 社	優良サイト(新興市場表彰)	

3. 『ホームページ改善サービス』-IR サイト制作支援

今回の調査結果を踏まえて、上場企業向けにコンサルティングからサイト制作までをご提供する『ホームページ改善サービス』を実施いたします。

※詳細は日興アイ・アールホームページをご覧ください。

http://www.nikkoir.co.jp/customer/hp_consulting/